学校だより　令和5年10月号　知名町立住吉小学校

がじゅまる

奄美群島
日本復帰
７０周年記念

メールアドレス　sumiyoshisho2@po3.synapse.ne.jp　10月31日発行

SDGｓ～学びを深め，できることから始めよう！

校長　牧口　廣久

木守柿（きもりがき）は，梢に１，２個もがずに残してある柿の実のことです。餌の乏しい冬場の鳥のために残すとも，今年の収穫に感謝し来年の豊作を祈るためともいわれ，今でもたまに見かける秋の風物詩です。近年は，秋の季節を感じることが短くなったような気もしますが，昔から残る日本の風情は大切にしていきたいものです。

さて，SDGｓとは２０１５年に国連で採択された「持続可能な開発目標」のことです。１７個の目標と，それぞれの目標の下に，具体的なターゲットが合計で１６９個あげられています。学校では，どのようなことに取り組んでいるのか一例を紹介したいと思います。

目標７には「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」目標１１には「住み続けられるまちづくりを」とあります。５・６年生では，ゼロカーボンアイランドに対する沖永良部島の取り組みを学ぶため，風力発電・役場新庁舎・ホームかがやき等を訪問し，電力の脱炭素化や残飯の再利用化等について学んでいます。目標１４には「海の豊かさを守ろう」とあります。３・４年生は，住吉海岸で漂着物を調べたり，どのような生き物がいるかを調べたりしています。「海洋プラスチック問題」は世界的にも問題視されており，海に流入しているといわれるプラスチックは５００mℓのペットボトル５０００億本に相当します。本校では，ペットボトルのキャップを集めていますが，１０００個のキャップでポリオという感染症のワクチン１本分になり，１人の命を救うことができます。

バングラデシュの水道のない地域で，赤くバツ印のある井戸の水を飲む人がいました。毒性のあるヒ素に汚染されている印だと伝えると「そんなことは分かってる。でも，これしか飲む水がないんだ。」と。目標６は「安全な水とトイレを世界中に」が掲げられています。世界では４人に１人が安全に管理された水を飲めず，５人に１人が適切なトイレを利用できないといわれます。さらに感染症などで，５歳以下の子どもたちが，１日に８００人も命を落としているといいます。こうした課題は，水資源が豊富な地域に住んでいると実感しにくいものですが，災害時等は水不足が重要な課題となります。日頃から意識をもって備え、日々の節水にも心掛けることが大切です。身近な取り組みや声かけの中で，世界の現状にも目を向けていきたいものです。

＊　住吉小校区地域合同大運動会　～10月1日（日）～　＊

『せいいっぱい 全力出して 仲間とともに 優勝へ！』のスローガンのもと，地域合同大運動会が開催されました。校区の還暦同窓会の方々が地域種目に参加して盛り上げてくださり，また，久保建設さんと還暦同窓会より，運動会で用いる花火の寄付をいただきました。ありがとうございました。そして，各字から多くの選手が参加し熱戦を繰り広げていただきましたこと，中学生の皆さんが役員として協力する姿や校区の皆様のあたたかいご声援に，住吉校区の一体感を感じました。早朝からの応援や準備，最後の片付けまでといったたくさんのご協力に，感謝申し上げます。

♪　第26回知名町小・中学校音楽発表会　♪

4年ぶりの町小・中学校音楽発表会が10月27日にあしびの郷で行われ，３・４年生が出演しました。10月16日，田中教育長先生の歌唱指導を受けた子どもたちは，自信をもって本番にのぞむことができました。

＊ 住吉小の様子 ＊

6日　JA壮青年部「花育活動」

17日　島ムニ指導（大徳老人会）

24日　きらきら交流学習

＊１１月の行事予定＊

11月1日(水)～7日(火)　地域が育む「かごしまの教育」県民週間

1日（水）	正名字老人会とのふれあい活動	（５・６年　住吉小）
6日（月）	住吉字老人会とのふれあい活動	（３・４年　住吉小）
7日（火）	大津勘・徳時字老人会とのふれあい活動	（1・2年　徳時公民館）
8日（水）	３校集合学習	（３・４年生　上城小）
11日（土）	奄美群島日本復帰７０周年記念　地域合同学習発表会	（9：00～11:10）
14日（火）	３校集合学習	（１・２年生　田皆小）
16日（木）	県総合教育センター移動講座	（２年生による算数科の提供授業）
22日（水）	デュオナチュレ！コンサート	（全学年　田皆中やぐにゃホール）
28日（火）	全校体育（持久走大会試走　朝の活動～１校時）	
30日（木）	３校集合学習	（５・６年生　住吉小）